

2026年5月29日

各 位

会社名 株式会社スマレジ
代表者名 代表取締役 宮崎 龍平
(コード番号：4431 東証グロース)

スマレジ、店舗運営を支える「お店のOSファンド」を発足 ～M&A・出資・資本提携を通じ、シナジーある事業の成長を目指す～

iPadなどのタブレットを利用したクラウドPOSレジ『スマレジ』を展開する株式会社スマレジ（本社：大阪市中央区、代表取締役：宮崎 龍平、以下「当社」）は、中期経営計画で掲げる「お店のOS」構想の実現に向け、店舗運営に関する事業に戦略的投資を行う「お店のOSファンド」を発足いたしました。

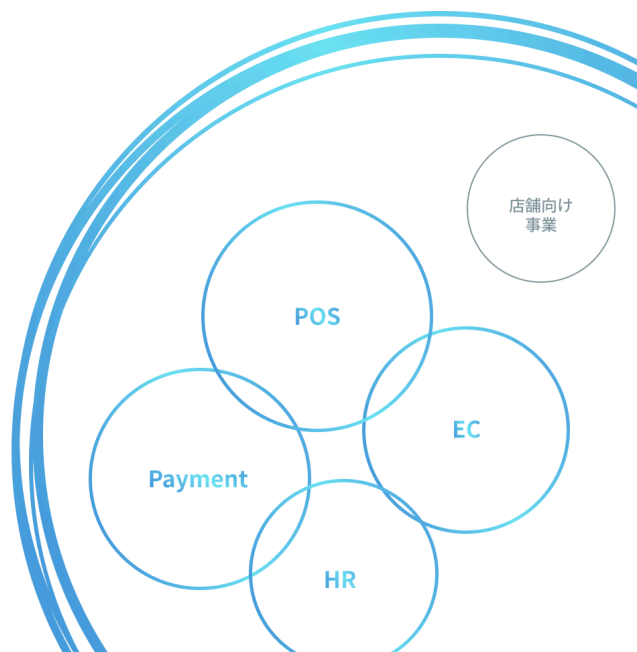
本ファンドは、M&A・出資・資本提携などを通じて、当社グループとのシナジーが見込まれる事業の成長と、お店のOS構想に接続する事業領域の拡張を目指す取り組みです。

スマレジ

「お店のOSファンド」発足

お店のOSファンド

M&A / 出資 / グループイン



■ 発足の背景

当社は、クラウドPOSレジ「スマレジ」を中心に、店舗運営を支える各種サービスを展開してまいりました。現在は、単なるPOSレジの枠を超え、店舗運営に関わるデータやサービスをつなぐ基盤としての進化を目指しています。

これまでは、CVC活動「スマレジ・ベンチャーズ」を通じた投資・事業連携に加え、M&AやPMIを通じて、資本参加後の事業成長に関する知見を蓄積してきました。実際に、2021年に行った旧ロイヤルゲート社（決済サービス『PAYGATE』を運営）とのM&Aでは、年6億円の赤字事業を買収後、約1年9ヶ月で黒字化を達

成。今では当社の主力事業にまで成長を遂げたほか、本M&Aを通じて赤字事業の再生における知見と実績を得ることができました。

こうした経験を踏まえ、従来のCVC活動を発展させ、店舗領域における事業への資本参加をより戦略的に推進するため、「お店のOSファンド」を発足しました。

■ 投資対象や投資方針について

当社グループとのシナジーや成長可能性を重視し、M&A、出資、資本提携など、対象事業の状況に応じた柔軟な資本参加を検討します。

詳細は、以下のページをご覧ください。

<https://corp.smaregi.jp/service/store-os-fund.php>

■ 取締役 / M&A・出資・PMI 高間 紘平 コメント

この度、「スマレジ・ベンチャーズ」をリブランディングして「お店のOSファンド」を発足しました。

これまで、スマレジの事業とのシナジーを見込める事業、企業に対してM&AやMinorityでの資本提携を実行してきました。

今後は、決済やECで実現してきたノウハウを活かして、関連領域の事業をスマレジの事業ポートフォリオ「お店のOS」の中のひとつとして、互いのシナジーを最大限発揮し拡大していくことを目指します。

経営者および株主が自らの会社・事業に最も望んでいる「事業拡大」を実現できる座組として、今後スマレジが目指す構想に沿った店舗運営に関連する事業を、幅広く募っていきたいと考えています。

「事業拡大」の選択肢として、是非ご検討ください。

■ 今後の展望

「お店のOSファンド」を通じて、POSを基盤とした商取引・バックオフィス領域における資本参加を進め、当社の事業基盤の補完・拡張を図ってまいります。

投資・資本提携・M&A等に関するご相談は、下記までお問い合わせください。

<https://corp.smaregi.jp/form/store-os-fund/>

お問い合わせ：スマレジIR担当 ir_corp@smaregi.jp

IR情報：<https://corp.smaregi.jp/ir/>